

京都産業大学同窓会 宮崎県支部便り

2008(平成20)年
創刊号

発行日 2008年1月1日

発行 京都産業大学
同窓会宮崎県支部

E-mail ksu383ki@yahoo.co.jp

ごあいさつ

宮崎県支部
支部長 堀之内英介



あけましておめでとうございます。

平成20年の輝かしい新春を健やかに迎えのこととお喜び申し上げます。

平成11年に設立した京都産業大学同窓会宮崎県支部も、今回で9年目、来年には10周年を迎えます。会員相互の親睦を図ることはもちろん、母校の充実と発展に少しでも力になるべく、これまで活動してまいりました。

平成16年には宮崎県支部のホームページを開設。そして今回、支部便りを初めて

発刊することになり、皆さんに親しんでいただけるような紙面づくりはもちろん、支部活動のますますの充実を図っていききたいと考えております。

同窓会支部としては、昨年秋には中国上海支部が設立され、今年は、お隣の大分県支部が設立される予定です。

昨年の東国原知事就任以来、宮崎の地鶏やマンゴーなどの産品が人気を呼び、「宮崎」が全国的に注目されております。私もこの宮崎の地において、同窓会活動をますます活発にし、母校のさらなる発展に寄与していきたいと考えております。

1月26日(土)に開催する宮崎県支部第9回総会・懇親会のお会いできることを楽しみにしております。

新しい年が、皆様にとりまして、素晴らしい年となりますようお祈りいたします。

支部活動紹介

ジャパンラグビートップリーグ

平成19年11月18日(日)、ジャパンラグビートップリーグが宮崎で初めて開催されました。

宮崎市生目の杜運動公園陸上競技場で行われたコカ・コーラウエストレッドスパークス対東芝ブレイブルーパスは、前回大会優勝の東芝が43-16で貫禄勝ち。

コカ・コーラウエストには、わが京都産業大学出身の松尾健選手(熊本・文徳高校→京都産業大学、背番号3(プロップ、フォワード最前列右側))が先発、フル出場しました。松尾選手は186cm、115kgの巨漢で、観客席からも探しやすい、応援にも力

が入りました。

ハイレベルのすばらしい試合で、試合中には、オフサイドなどの反則のわかりやすいルール解説もありました。

同チームには、日本代表の西浦達吉選手(都城泉ヶ丘高校→福岡大学)ほか宮崎出身者が複数いて、大いに楽しませてくれました。



突進する松尾選手
(赤いジャージ)

第27回宮崎女子ロードレース大会

宮崎女子ロードレース大会は、日本陸連公認の大会で、ハーフマラソンにいつも京都産業大学陸上部から参加しています。

平成19年1月7日(土)の同大会には、ともに2回生の山本真悠選手と友田育実選手が参加。優勝はぶっちぎりで野口みずき選手(アテネ五輪女子マラソン金メダリスト)で、山本選手32位、友田選手は53位

でしたが、強風できついレースでしたが、京都産業大学の2選手とも、一生懸命力走していました。



宮崎市役所前付近の山本選手

会員短信

鳥インフルエンザと宮崎と京都産業大学と

昨年早々に、清武町、日向市東郷町、新富町と宮崎県内3箇所で、高病原性鳥インフルエンザが相次いで発生。「どうして宮崎だけが？」と思われた方も多かったでしょう。何度も全国ニュースで報道され、鳥インフルエンザの権威である京都産業大学の大槻公一客員教授を何度もテレビでお見かけしました。

現場で10万羽を超える鶏の処分が行われましたが、この作業には、複数の京都産業大学出身者が参加しています。私もその一人です。

まず、現場に行って、健康状態の問診を受けた後、作業工程の説明を受けましたが、1時間作業して1時間の休憩とのこと。学生時代に多数のアルバイトを経験している私は、正直言って「なんだ。楽勝じゃん。」と思いました。

ところが、自分が間違っていたことにすぐ気づかされます。まず、ガムテープ等を使って防護服・マスク・手袋2種類・長靴を着用。これが大変。1時間の作業後、全身に消毒液を浴び、さらに手などを消毒してもらいつつ、防護服などを脱ぐのがこれまた無茶苦茶大変。つまり1時間の休憩時間は、防護服などを脱いで、ちょっとだけ水

分補給などして、また作業に行くために防護服などを着用ということで、ほとんどゆっくりできる時間はありませんでした。

私は鶏舎の外で鶏の埋却を担当しましたが、特に鶏舎の中で、実際に鶏を処分する作業が最も大変だったようです。鶏をバケツに入れ、ガスを注入しても、まだ動いている鶏がいたり、ガス注入後は、鶏の暴れる音が、まるで洗濯機で脱水をしているようなイメージだったそうです。

生きている鶏を処分する作業は、本当に気が滅入りました。疲れて休憩場に戻り、用意された弁当に鶏肉が入っていて、とても食べられなかった、という笑えない話もありました。

宮崎の地鶏は本当においしいです。宮崎の地鶏で宮崎の焼酎。これが最高です。しかし、なぜ宮崎でこれだけ連続して発生したのでしょうか。その理由をわが京都産業大学の大槻教授に直接聞いてみたい気もしますが、今はただ、あの鳥インフルエンザが、2008年に再び宮崎で発生しないよう、心から祈るばかりです。



T.S(昭和58年経済卒) 県内の現場で

宮崎県支部役員紹介 頑張ってますよー

役職	氏名	卒・学部	居住地
顧問	中原英夫	S44 経営	宮崎市
支部長	堀之内英介	S50 法	〃
幹事長	黒木宣博	S51 外語	日向市
幹事	田中茂樹	S51 経済	清武町
〃	興梠栄二	S52 経済	高千穂
〃	竹内龍一郎	S55 経営	小林市
〃	黒木明彦	S55 法	清武町

役職	氏名	卒・学部	居住地
幹事	佐藤知徳	S58 経済	宮崎市
〃	高嶋和彦	H7 工	〃
〃	小河内大輔	H9 経済	〃
〃	河野洋平	H10 経済	〃
監事	佐伯久儀	S50 法	延岡市
〃	黒木孝志	S54 法	都農町

2007年の(宮崎県支部が勝手に選んだ)京都産業大学関係三大ニュース

- 12月 笑福亭鶴瓶師匠がNHK紅白歌合戦の白組司会に
- 4月 京都産業大学附属中学校・高等学校が開校
- 1月 第43回全国大学ラグビーフットボール選手権大会でベスト4進出



募集！会員短信に掲載せんですか？

学生時代の思い出、近況などをお寄せください。可能であれば写真(別途郵送でもOK)も添えて電子メールで事務局(ksu383ki@yahoo.co.jp)まで。この支部便り及び宮崎県支部のホームページ(<http://www.geocities.jp/ksumiyazaki/>)に掲載させていただきます。

編集後記

卒業後、みなさんそれぞれに各地で頑張っておられると思います。京都産業大学卒で宮崎出身者の数は多くはありませんが、同じ空間で過ごした同窓生が意外と近いところにいるかもしれませんよ。一度、同窓会に参加してみらんですか。この支部便りも少しずつ充実させていければ、と思っています。よろしくお願いします。(S)